

# キエビネ

*Calanthe striata* R.Br.  
ラン科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】絶滅危惧ⅠB類

## 選定理由

生育地、生育数ともに少ない。

## 分 布

国内では本州西部～九州に分布。県内では嶺南の一部、嶺北の一部で記録がある。

## 種の特徴

山地の林内に生える多年草。エビネによく似るが大型で花は黄色。高さ30～50cm。葉は広楕円形～倒卵状披針形。長さ30～50cm、幅5～15cm。萼片は楕円形～卵状披針形、唇弁は3列、中央裂片に数個のひだ状隆起がある。

## 生育を脅かす要因

森林伐採や道路工事等により生育地が減少。園芸目的の採取等により、減少に追い打ちがかかっている。また、他府県では、シカによる食害が確認されている。

参考文献 遊川知久ほか(2015)、畔上能力ほか(2013)、福井県植物研究会(1998)、前川文夫(1971)、大橋広好ほか(2015)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
		○															○

# サルメンエビネ

*Calanthe tricarinata* Lindl.  
ラン科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】絶滅危惧Ⅱ類

## 選定理由

生育地が限られており、個体数が減少している。

## 分 布

国内では北海道～九州に分布。県内では嶺南の一部、嶺北の一部で記録がある。

## 種の特徴

ブナ帯の樹林帯に生える多年草。高さ30～50cm。エビネによく似るが、花の萼片や側花弁は淡黄緑色、唇弁は朱紅褐色でトサカ状の隆起が縦に3つあり、縁が縮れる。

## 生育を脅かす要因

森林伐採や道路工事等により生育地が減少。園芸目的の採取等。また、他府県では、シカによる食害が確認されている。

参考文献 畔上能力ほか(2013)、福井県植物研究会(1998)、大橋広好ほか(2015)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
		○	○					○	○							○	

# ニョホウチドリ

*Chusua joo-iokiana* (Makino) P.F.Hunt  
ラン科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】準絶滅危惧

## 選定理由

県内では生育地が一部の地域に限られており、その地域での環境の悪化が進み、個体数が減少している。絶滅が懸念される。

## 分 布

国内では本州(東北南部～中部地方)に分布。県内では嶺北の一部で生育している。

## 種の特徴

亜高山帯の草原に生える多年草。根茎は球形。茎の高さは10～30cm。葉は披針形、長さ3～8cm、2～3個を付ける。花は薄桃色～濃桃色。茎に数花をやや偏って総状につける。唇弁は広く長さ8mm。3深裂。距は線形。

## 生育を脅かす要因

登山道整備等により生育地が減少。植生の遷移、園芸採取等。

参考文献 畔上能力ほか(2013)、前川文夫(1971)、大橋広好ほか(2015)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	